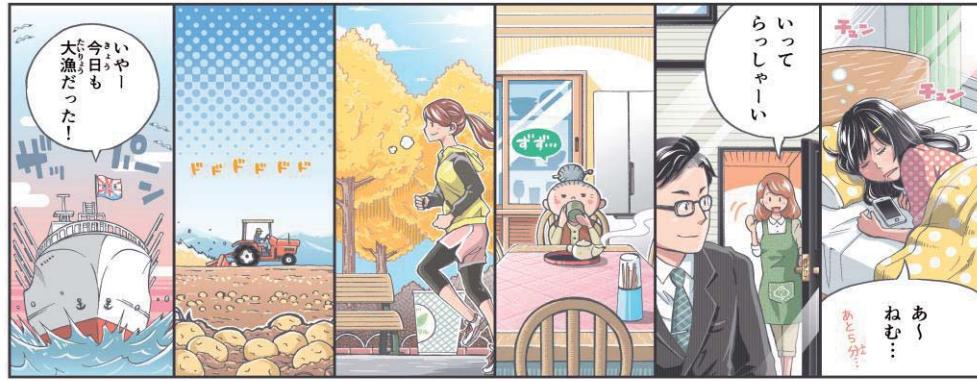


ミサイルが飛んできたときには



いつもと変わらない朝――

それは突然やってくる！



ミサイルが日本に落下する可能性がある場合には、国から緊急情報を瞬時に伝えるJアラートが発信され、それに連動して、道や市町村から防災行政無線やケーブルテレビなど、さまざまな手段により緊急情報が流されます。
また、携帯電話からも緊急速報メールなどで情報が流れます。



北海道



『身を守る行動』は、
自分がいる場所によって変わるよ！
しっかりと覚えて、まわりの人にも伝えてね！

政府の情報



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogu_manual.html

ミサイル落下時には、
こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸ホームページ

<http://www.kantei.go.jp/>



Twitterアカウント

首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



平成29年10月発行
総務部 危機対策局 危機対策課 危機調整グループ
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話:011-204-5014(直通)



身を守る行動は場所によって変わる!



ミサイルが飛んできた時の避難行動は、まずは爆風によって飛散する窓ガラスの破片などから身を守るために行うものです。したがって、建物の外において、近くに建物（できれば頑丈な建物）などがない場合には、物陰に行って身を隠したり、地面に伏せたりした上で、頭を守ることが適当です。